



編集・発行

大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター

大阪府羽曳野市はびきの3丁目7-1

TEL : 072-957-2121

FAX : 072-958-3291

H P : <http://www.ra.opho.jp>

E-mail : kokyucen@ra.opho.jp



ありがとう

副院長 土居 悟

東北出身の言語学者が関西にきて驚いたことの1つに「ありがとう」の使い方があります。東北大学出身の小林隆さんと澤村美幸さんが書いた『ものの言い方西東』（岩波新書）を読みますと、貸したお金を返してもらった時に、相手に「ありがとう」と言うかどうかについて書いてありました。東北の人にとっては、「そんなばかな、自分のお金が戻ってきただけではないかと思ってしまいが、関西の学生に聞いたところでは、貸したお金や品物が帰ってくる時にもありがとうと言うのだそうである。」と驚いたようでした。お店で買い物をして、お店を出るときに「ありがとう」と言う人の割合を都道府県別に示していましたが、関西のほうが東北に比べてずっと多いという結果でした。この本の著者は、店の品物を買ってあげたのに、なぜ客のこちらがお礼を言わなければいけないのかと考えてしまいがちだと書いています。関西では、立場はどうあれ、そこで何かをしてもらったことに対して「ありがとう」と感謝します。また、相手への気遣いや配慮を言葉にして示しているとも理解できそうです。このように、関西では相手への気遣いや配慮をあらわす表現が発達しています。またこの本には「おはよう」と言わない地域の全国地図ものっています。「おはようございます」と声をかけても「おはよう」と返してくれないことは、決まった言い方をするかしないかということで説明されていました。

ということで、日本の中でも地域によってものの言い方はさまざまなのですが、病院内の医療安全ということから、患者氏名の間違いを防ぐには「名乗っていただく」のが一番確かです。よろしくお願い申し上げます。



食物アレルギー診療の第一歩

小児科 主任部長 亀田 誠

当センター小児科には、アレルギー疾患診療を専門に行っており、食物アレルギーを患っているお子さんも多数通院されておられます。食物アレルギーは「ある特定の食物」を摂取すると様々な症状が誘発されるという病気です。治療の基本は原因となる食物の除去、それも出来るだけ範囲を絞った除去です。例えば小麦アレルギーでも味噌、醤油は食べられることが多いですし、大豆でも納豆は大丈夫、魚なら缶詰は大丈夫なことが多いです。しかし実際の診療ではさらに範囲を広げて除去をされている場合もあります。例えば鶏卵アレルギーで魚卵も卵だから除去しているという誤解からの除去、ソバやエビはアレルギー症状が出やすい食物だからという恐れからの除去、親や家族の食習慣で魚、あるいは果物を食べないからわからないというとりあえず除去などです。これらは除去を意識すべき対象を増やしてしまいますし、学校や園での対応にも影響します。何より子どもの豊かな食生活の妨げとなる可能性があります。私たちの診療は、このような不要な除去をなくすることから始まります。食べていない理由、



血液検査などを参考に、安全性を評価して少量から自宅で食べてもらったり、必要であれば実際に食べる検査も行います。当センターには専門的な知識を持った医師、栄養士、看護師がおり、皆さんの疑問や不安にお答えできるように努めています。積極的に活用して、少しでも豊かな食生活を目指してください。

〈薬局シリーズ⑨〉 薬の一（いっ）包化（ぼうか）について～薬をわかりやすく飲む方法は？～

薬局 植田有希

“薬の種類が多くて飲み忘れてしまう”、“薬の名前が変わり、飲み方が分からなくなってしまった”などの経験はありませんか？

複数の病気の治療をされている場合、薬の種類・量が多くなり、薬の管理が難しくなることがあります。そのような場合、薬をわかりやすく管理する方法として“一包化”があります。

①一包化とは

薬を飲み方ごと（朝食後、夕食後など）にまとめ、1つの袋にパックすることです。

1回分の袋をあければ、その時に飲むべき薬を飲み忘れなく正しく服用できます。

ただし、薬の種類によっては一包化に不向きな場合があります（湿気に弱いなど）。

一包化を希望される場合は医師の指示が必要となりますので、医師または薬剤師に相談してみましよう。

②一包化の良いところ

- 薬の飲み間違いを防ぐことができます。
- 薬をシートから取り出す必要がありません。
- ご家族、介護サービスなど他の方でも、薬を管理しやすくなります。

～ご注意いただきたいこと～

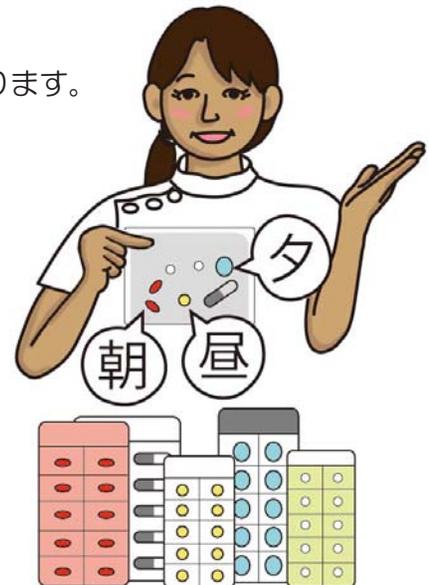
●薬をシートから取り出すと薬の見た目が似ているため、薬の区別がつきにくくなります。

→薬局でもらう薬の説明書は必ず薬と一緒に保管するようにしましょう。

●一包化での調剤の場合、シートでお渡しするよりもお薬が出来上がるまで時間がかかります。

→あらかじめ、処方箋をかかりつけ薬局にFAXしておく待ち時間が減ります。

FAXコーナーを是非ご利用下さい!!



◆◆◆9月の教室案内◆◆◆

◆カンガルー教室	9月 7・14・21・28日	午後1時30分～	第1会議室
◆アトピーカレッジ	9月 2・9・16・23・30日	午前10時～11時	第2会議室
◆乳幼児アトピー教室	9月 2・9・16・23・30日	午前10時～11時	第2会議室
◆羽曳野からだ塾	9月17日（土）	午後2時～4時	第1会議室